



中小路 良輔



2007年 全日本カート選手権

東地域 第1戦

レースレポート

2007年3月25日 **SUN**

全日本カート選手権 東地域 第1戦

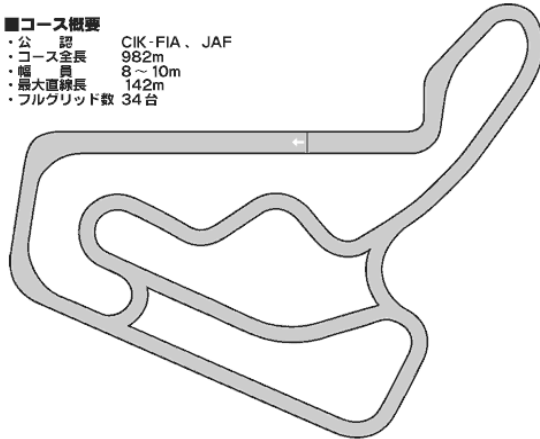
ICA Class

開催地 : ツインリンクモテギ

<http://www.mobilityland.co.jp/motegi/>

ゼ ッ ケ ン : 24
フ レ ー ム : KOSMIC T11
エ ン ジ ン : VORTEX RVA
タ イ ヤ : DUNLOP DCS
チ ー ム : KOSMIC R.T.J
エ ン ジ ニ ア : 桑山 たかはる
ア ド バ イ ザ ー : 山田 淳平
メ カ ニ ッ ク : 中小路 秀春
ド ラ イ バ ー : 中小路 良輔

■コース概要
・公 認 CIK-FIA、JAF
・コース全長 982m
・幅 員 8~10m
・最大直線長 142m
・フルグリッド数 34台



3月23日(金)【コースイン】

金曜日は、練習走行をしないで、チームのテントを作ったり、レース当日に向けての車の準備などを中心にやりました。先週、エンジンのナラシを終わらせていたし、その時にニュータイヤを使ったら車は、どのように動くか乗り方をどのように変化させるかなど、だいたい分かっていたからです。走らないかわりに、ライバル達やFAの人などの走り方などを見て、明日の練習に備えて自分の中でイメージを作りました。



3月24日(土)【前日練習】

前日練習は、『今回のレースの周回数・決勝30周というロングランでタイヤが持つかどうかのテスト』『レース用のエンジンを決めること』『ニュータイヤを使った時の車の調整』を中心にやりました。エンジンの比較テストや車の調整など、意外とスムーズに出来ました。自分の調子も良く、ちゃんと乗れていて明日の準備は、バッチリです。でも、少し気掛かりなことが…。明日の天気は、雨予報。出来れば晴れでレースがしたい。



3月25日(日)【レース当日】

公式練習



天気予報どうり雨。だからと言って負ける訳にはいかない。もともと雨は、得意なのですが初めてのモテギの雨、ダンロップのタイヤに少し心配がありました。ですが、いざ走ってみるとリズム良く走れました。車も良い感じに動いてくれます。特にリアのグリップが高く、乗りやすかったです。急な雨の走行だったのですが、好感触でした。『雨でもイケる』という自信と決勝レースへの期待を持ってました。

タイムトライアル … 3/16位

少し雨が弱くなってきました。走り始めてすぐに、車が曲がりにくくなっているのを感じました。エア一圧を高めにしていたので、だんだんタイヤもタレてきました。でも、まだ自分の納得したタイムが出てません。『どうすればいいんだろう』と乗り方やラインなどを変えてみて、最終ラップにベストタイムが出ました。自分としては、納得した感じではなかったのが悔しいです。セッティングを変えて予選へ臨みます。



予選 … 2/16位

スタートポジションは、2列目のイン側。ポールポジションの人を押しながらスタートして2番に上がり、その後トップの人を抜いてトップに出る…と、レースの組み立てを頭の中で構成してスタートしました。頭の中で描いた通りにスタートが決まり、6コーナーでトップに立ちました。『よし、このまま逃げ切るぞ』と考えていたら、ペースが上がらず、2番に後退。どんどんその差を広げられてしまう。この時、焦ってしまいました。トップについていこうと必死で、コーナーで突っ込みすぎになっていました。ピットに戻り、監督から『自分の走りをしろ！』と言われ思いました。予選ヒートは、完全に焦っていて自分の走りが出来ていなかった。決勝もこのままだったら勝てないと思う。常にドライバーは、冷静に自分を信じて走るものだと思います。いろんな人が応援をしに来てくれているのに、こんなことで負けたくない。絶対に勝つ！！



決勝ヒート 30Lap

決勝ヒートを走る前に最終のセッティングの変更をしました。今までの流れの中で『次は、絶対に走る』と自分自身、そしてチームのみんなも感じていました。

ローリング中に、すごく良い車だと、すぐにわかりました。目指すは、トップでチェッカー。自分自身を信じてスタートしました。グリッドがアウト側だったので、スタート直後すぐにイン側に寄り、ラインを確保しようとしたが、イン側の列が3台ぴったり並んでいて入る隙間がありませんでした。ここで無理に張り合ったら絶対に負ける・・・だったらここは、ひかなきゃと思い、4番に下がりました。



この時に上手く合わせて、3コーナーで3番、3周目には、トップに上がりました。ここからは、自分との戦いです。ミスなく落ち着いて、そしてタイムを出す。全神経を集中して走った。レース中盤には、2番の人と差が開いたので、少しペースを落としてエンジンをいたわりながら、30周を走りきりました。



レースが終わって・・・

今回、金曜日・土曜日とチームの皆さんのおかげで、とても良い環境で走れました。レース当日もドライビングに集中できる環境を作ってくれました。それなのに、予選まで自分の走りが完璧に出来なかった。自分の仕事が完璧にこなせなかった。そのことが今回のレースで一番悔しいところです。次戦の榛名は、最初から最後まで自分の力100%を出し切って完全優勝を目指します。



最後に、今回レースを観に来て下さった方々、最高の応援をして下さったPrimeWorksの倉鹿野さん、宮本さん、本当にありがとうございます。

次戦の榛名も全力で頑張りますので、これからも御声援をよろしくお願いします。

中小路 良輔

ICAクラス

■開催日:3月26日 ■天候:晴れ ■路面状態:ドライ

■開催コース:ツインリンクもてぎ北ショートコース(栃木県) ■参加台:16台

POS	No	DRIVER	TYPE	ENGINE	TIRE	TT	予	TEAM
1	24	中小路 良輔	KOSMIC	VORTEX	DL	3	2	KOSMIC RTJ
2	16	福田 浩之	birel	TM	DL	4	4	M-BITドリームHKC
3	17	飯島 宗一郎	birel	TM	DL	16	10	まえた眼科&パドローネRT
4	11	土井 勝利	ZANARDI	TM	DL	1	3	K. SPEED WIN
5	14	中村 ひかる	TONY KART	TM	DL	2	1	チーム オーガスト
6	9	梅原 卓稔	TONY KART	VORTEX	DL	10	8	マキシマテクニカルスポーツ
7	21	高塩 紀光	TOPKART	TM	DL	13	11	A PROJECT RT
8	12	三村 壮太郎	TONY KART	TM	DL	6	5	K. SPEED WIN
9	15	平山 直弥	TONY KART	VORTEX	DL	8	16	レーヴRT
10	20	綿谷 浩明	TONY KART	VORTEX	DL	11	6	SPS川口
11	19	小河 涼	TONY KART	VORTEX	DL	15	14	Sugiyama Racing
12	13	大野 蒿弥	TOPKART	TM	DL	14	12	BEMAX RACING
13	22	沼島 吟	TONY KART	TM	DL	7	7	チームストレガ
14	23	黒岩 敏行	birel	TM	DL	9	9	ガレージ茶畑
15	18	中村 純	birel	TM	DL	5	15	ハラダカートクラブ
16	25	早崎 友哉	birel	TM	DL	12	13	モリシタレーシング